

欧米言語文化学会関西支部 設立20周年記念大会

欧米言語文化学会関西支部は2017年に発足20周年を迎え、記念大会を開催いたします。多くの方のご来場をお待ちしております。

参加者自由
参加費不要

日時

2016年9月10日(土) 午前10時～午後5時

場所

同志社大学

今出川キャンパス 良心館436教室
京都市営地下鉄今出川駅下車 1番出口

プログラム

午前の部

総合司会 江藤 あさじ 関西支部幹事

開会の辞 欧米言語文化学会関西支部長 遠藤 徹 同志社大学グローバル地域文化学部 教授

ワークショップ「アイルランド文学を読む」 司会：中村 仁美 午前10:15～午後0:30

- 小林 佳寿 京都女子大学博士後期課程満期退学
「彼の愛したヒロインたち」・M・Syngeの戯曲に描かれる女性のアイリッシュネス」
- 吉田 一穂 甲南大学 非常勤講師
「The Portrait of the Artist as a Young Manにおけるスティーヴンの魂の救済」
- 中村 仁美 環太平洋大学次世代教育学部 講師
「混迷する『場所の感覚』—南北分割とアルスターの作家たち—」

昼食休憩

京都ブライトンホテル花間(かかん)

懇親会を開催致します。
お一人様3,400円で、どなたでもご参加いただけます。
参加ご希望の方は、tendo@mail.doshisha.ac.jp まで、9月7日までにご連絡ください。

午後の部

総合司会 藤井 晶宏 同志社大学 嘱託講師

シンポジウム 「文学と教育」 司会：江藤 あさじ 午後2:30～午後4:45

- 辻 裕子 同志社女子大学 名誉教授
「古典修辞学^{レトリック}と文学との接点——エネルギー」
- 江藤 あさじ 京都大学 非常勤講師
「Culture Informs Literature – 文学を通して言語が果たす役割を知る」
- 幸重 美津子 京都外国語大学・京都外国語専門学校 常勤講師
「英語教育における 文学素材の可能性 —ターゲットスキルの視座から—」
- 植月 恵一郎 日本大学芸術学部 教授
「語学の基礎教育に関する一考察—辞書の活用について」

閉会の辞 欧米言語文化学会会長 植月 恵一郎